

■ 勿来バイパスにより期待される主な効果

▶ 防災機能の強化

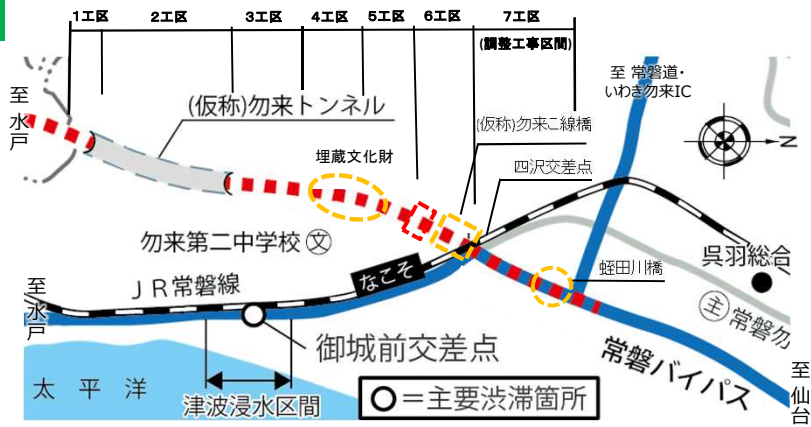
- 津波浸水区間を回避し、災害時の避難・救援活動を支援するネットワークを確保します。

▶ 渋滞緩和・アクセス改善による観光地の再生

- 国道6号の交通量が分散し、渋滞が緩和されることで、魅力ある観光地の再生を支援します。

▶ 救急医療活動の支援

- 医療施設への搬送時間が短縮するなど、地域住民の命を守る救急医療活動を支援します。



■ 工事の進捗状況

① 1工区・3工区（盛土工）



② 6工区（勿来ご線橋の下部工）



③ 7-1工区（函渠工）



④ 7-2工区（蛭田川橋(拡幅部)の下部工）



■ 今月のトピック（埋蔵文化財の調査 [4・5工区]）

【北作B遺跡】



4工区・5工区では、弥生時代～平安時代の集落・水田跡の遺跡が確認されており、今年度から埋蔵物について詳細な調査を行っています

